

## 2023年（令和5年）の台風のとまとめ（速報）

- 台風の発生数は平年より少ない17個（平年値25.1個）でした。9月以降の発生数は5個（平年値11.6個）となり、統計開始以降最も少なくなりました。
- 日本への接近数は平年より少ない9個（平年値11.7個）で、1個が上陸しました。台風第6号は、沖縄地方や奄美地方に長期間影響を及ぼしました。台風第7号は、和歌山県に上陸し鳥取県で大雨特別警報を発表しました。台風第13号は、東日本に接近し台風の中心から離れた関東地方や東北太平洋側で大雨となりました。
- 1日先から3日先までの台風進路予報精度は、これまでで最も高くなりました。

### 1. 2023年（令和5年）の台風の特徴

#### （1）発生状況

台風の発生数は平年より少ない17個（平年値25.1個）となり、1951年（昭和26年）の統計開始以降3番目の少なさとなりました（図1、図2、表1、表2）。特に、9月の発生数が2個（平年値5.0個）、10月の発生数が2個（平年値3.4個）となるなど、9月以降の発生数5個（平年値11.6個）は1951年（昭和26年）の統計開始以降最も少なくなりました。

#### （2）日本に接近・上陸した台風とその影響

日本への台風の接近数は平年より少ない9個（平年値11.7個）でした（図1、図3、表2）。日本への台風の上陸は台風第7号の1個（平年値3.0個）でした。

台風第2号は、沖縄地方及び九州南部・奄美地方に接近し、本州の南海上を東に進みました。本州付近に停滞した梅雨前線に向かって台風周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となりました。

台風第6号は、沖縄地方、九州南部・奄美地方及び九州北部地方に接近しました。台風は複雑な進路となり、長い期間影響を受けた沖縄地方や奄美地方、台風接近前から雨が降り続いた九州南部や四国地方を中心に大雨となりました。

台風第7号は、和歌山県に上陸しました。台風の通過や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、近畿地方や中国地方を中心に記録的な大雨となり、鳥取県では大雨特別警報を発表しました。

台風第13号は、沖縄地方、四国地方、近畿地方及び東日本に接近しました。南から暖かく湿った空気が台風の東側に流入し台風の中心から離れた場所で雨雲が発達したため、関東地方や東北太平洋側で大雨となりました。

### (3) 台風の発生・発達に関連する大気の状態

台風の発生が少なかった原因について明確な理由はわかりませんが、秋に南シナ海からフィリピン付近まで広がる気圧の谷であるモンスーントラフが平年より弱くなり、この付近の対流活動が不活発となったことが要因の一つと考えられます。

## 2. 台風予報の精度

台風進路予報の年平均誤差（平均誤差）は、1日先で61km、3日先で164km、5日先で356kmとなり、1日先から3日先までの予報精度は、これまでで最も高い結果となりました。台風進路予報の精度はその年の台風の特徴に起因する年々の変動がありますが、長期的にみれば向上しています（図4、表3）。

台風強度予報（最大風速）の年平均誤差（二乗平均平方根誤差）は、1日先で5.1m/s、3日先で7.9m/s、5日先で10.5m/sとなりました。台風強度予報の精度はその年の台風の特徴に起因する年々の変動があります。（図5、表4）。

気象庁では、今後も引き続き、進路・強度予報精度の向上に取り組んでまいります。

※ 本資料は、2023年（令和5年）12月22日までの状況を速報としてまとめたものです（台風第1号～13号は確定値、14号～17号は速報値に基づく）。全ての台風の確定値に基づく情報は、2024年（令和6年）2月頃に気象庁HPにおいて公開します。

問合せ先：  
気象リスク対策課アジア太平洋気象防災センター 吉松 電話 03-6758-3900（内線 4232）

(別紙)

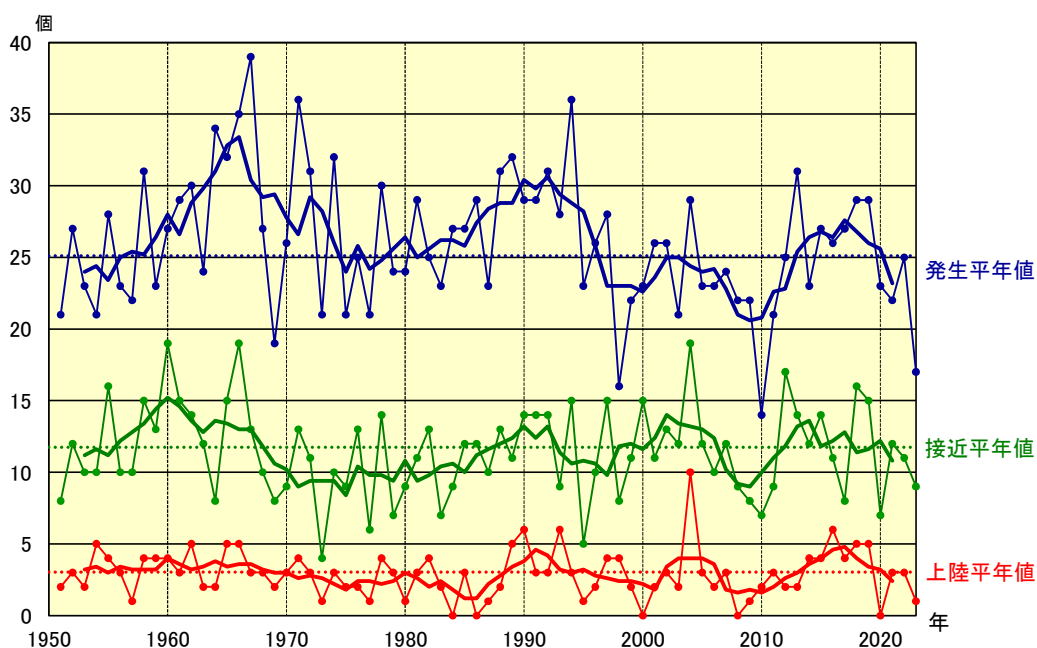


図1 台風の発生数、日本への接近数・上陸数の経年変化(12月22日現在)

青：発生数、緑：接近数、赤：上陸数

細線は各年値、太線は5年移動平均値、

点線は平年値(1991~2020年の30年平均値)

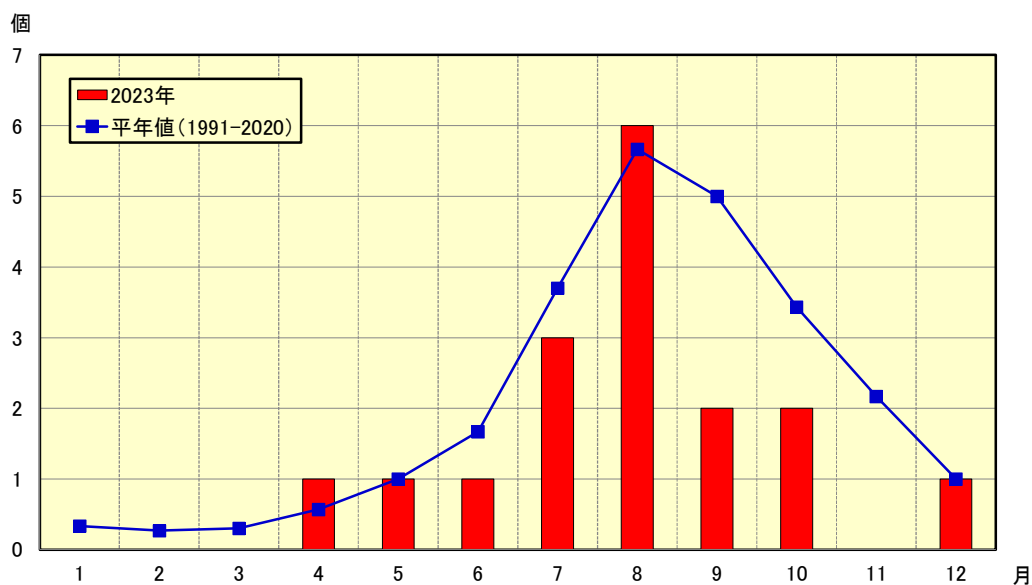


図2 2023年(令和5年)の月別発生数(12月22日現在)

赤：発生数、青：平年値(1991~2020年の30年平均値)

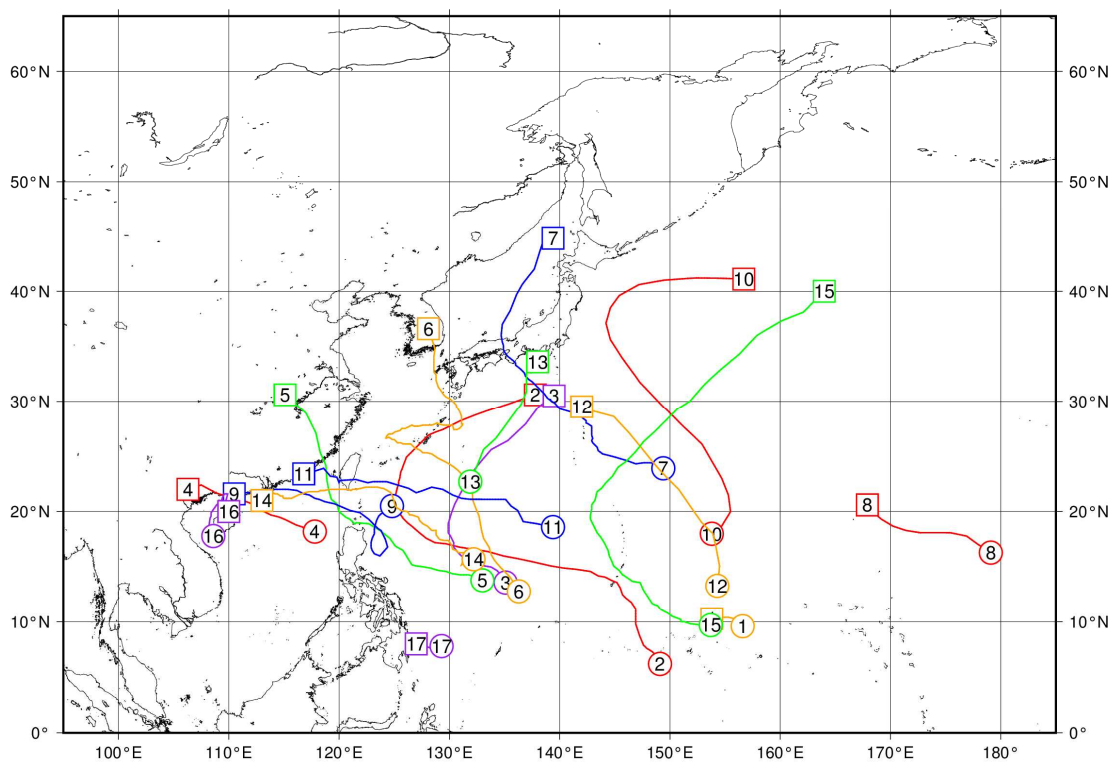


図3 2023年（令和5年）の台風経路図（台風第17号まで※）

経路の両端の○と□は台風の発生位置と消滅位置、数字は台風番号を示す。

※台風第14号～第17号は速報値。

台風は、協定世界時を基準として1月1日0時以降最初に発生した台風を第1号とし、その後発生した順に番号を付けている。

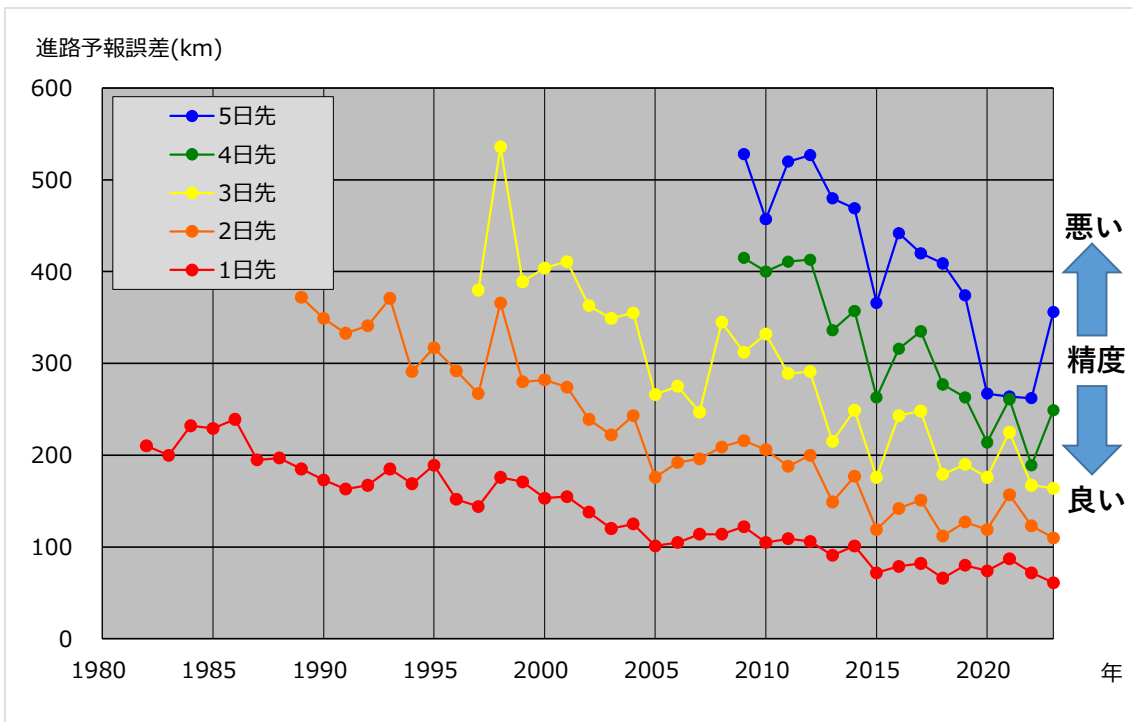


図4 台風進路予報誤差の経年変化 (2023年は台風第17号まで※)

※台風第14号～第17号は速報値。

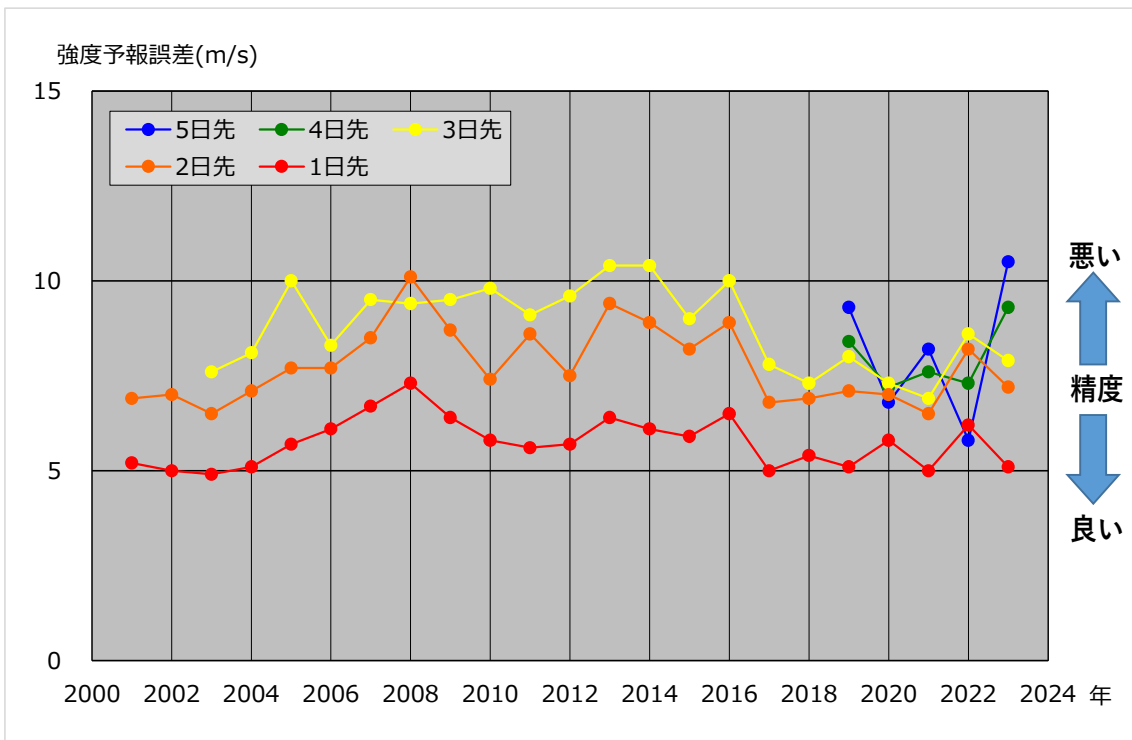


図5 台風強度予報(最大風速)誤差の経年変化

(2023年は台風第17号まで※)

※台風第14号～第17号は速報値。

表1 2023年（令和5年）の台風一覧(台風第17号まで)

台風番号	呼名	台風期間	期間内の最低気圧とその日時・位置			期間内の最大風速 (m/s)	大きさ・強さ		
			(hPa)	起時	北緯(度)		東経(度)	大きさ	強さ
1	サンヴェー	4月20日21時－4月22日9時	996	4月21日15時	10.3	155.7	23	－	－
2	マーワー	5月20日21時－6月3日9時	900	5月25日21時	14.8	141.5	60	大型	猛烈な
3	グチョル	6月6日21時－6月12日21時	960	6月10日3時	18.5	129.9	40	－	強い
4	タリム	7月15日15時－7月18日21時	970	7月17日9時	20.1	113.0	30	－	－
5	トクスリ	7月21日9時－7月29日9時	925	7月25日3時	16.9	125.1	50	大型	非常に強い
6	カーヌン	7月28日9時－8月10日15時	930	8月1日9時	24.6	129.4	50	大型	非常に強い
7	ラン	8月8日9時－8月17日15時	940	8月11日3時	26.4	142.9	45	－	非常に強い
8	ドーラ	8月12日15時－8月15日9時	980	8月12日15時	16.3	179.1	40	－	強い
9	サオラー	8月24日15時－9月3日3時	920	8月30日9時	20.1	121.0	55	－	猛烈な
10	ダムレイ	8月25日3時－8月29日15時	985	8月26日15時	26.1	152.9	25	－	－
11	ハイクイ	8月29日3時－9月5日9時	945	9月3日3時	22.7	123.1	45	－	非常に強い
12	キロギー	8月30日21時－9月3日9時	994	8月31日15時	16.7	154.2	23	－	－
13	インニョン	9月5日21時－9月8日21時	998	9月6日15時	26.6	134.2	20	－	－
14	コイヌ	9月30日3時－10月9日21時	940	10月3日3時	20.2	125.5	45	大型	非常に強い
15	ボラヴェン	10月7日15時－10月14日21時	900	10月11日21時	18.9	143.0	60	大型	猛烈な
16	サンバ	10月18日15時－10月20日21時	1000	10月19日21時	21.1	109.4	20	－	－
17	ジェラワット	12月17日9時－12月18日9時	1002	12月17日9時	7.8	129.3	20	－	－

※台風第14号～第17号は速報値

表2 2023年（令和5年）に発生・接近・上陸した台風（12月22日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	12	合計数	平年値									
発生〔UTC基準〕（台風番号）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	17	25.1
上陸（台風番号）							○											1	3.0
接近（台風番号）																			
全国		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○				9	11.7
本土						○	○		○				○					4	5.8
沖縄・奄美		○	○			○			○	○			○	○				6	7.9
接近<地域別>（台風番号）																			
北海道地方							○											1	1.9
東北地方							○		○									2	2.7
北陸地方							○						○					2	2.8
関東甲信地方							○						○					2	3.3
関東地方、甲信地方							○						○					3	5.4
伊豆諸島、小笠原諸島							○					○	○					2	3.5
東海地方							○						○					2	3.4
近畿地方							○						○					2	3.4
中国地方							○											1	3.0
四国地方							○						○					2	3.3
九州北部地方							○											1	3.8
九州南部・奄美地方							○											2	3.9
九州南部							○											2	4.3
奄美地方							○											2	4.3
沖縄地方			○	○			○					○	○	○				6	7.7

- ・本表は台風の発生月別にとりまとめたもの。台風によっては発生月と接近・上陸月が違う場合があるがここでは示さない。
- ・台風の中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を「上陸」としている（小さい島や半島を横切って短時間で再び海に出る場合は「通過」）。
- ・台風の中心がそれぞれの地域のいずれかの気象官署等から300 km以内に入った場合を「接近」としている。
- ・九州北部地方には山口県を含み、中国地方には山口県を含まない。
- ・九州南部には種子島・屋久島を含み、奄美地方には種子島・屋久島を含まない。
- ・平年値は1991～2020年の30年平均値。台風の年間発生数の平年並の範囲は24～27個、全国への年間接近数の平年並の範囲は11～14個。
- ・台風第14号～第17号は速報値。

表 3 2023 年（令和 5 年）の進路予報精度（台風第 17 号まで※）

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (km)	61	110	164	249	356

※台風第 14 号～第 17 号は速報値。

表 4 2023 年（令和 5 年）の強度予報（最大風速）精度（台風第 17 号まで※）

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (m/s)	5.1	7.2	7.9	9.3	10.5

※台風第 14 号～第 17 号は速報値。